

窓の陽だより

発行：社会福祉法人
窓の陽

〒116-0011
東京都荒川区西尾久7-50-6
TEL：03(3894)4100
FAX：03(3800)8765

第55号 2025年

七夕

今年の七夕も、各施設それぞれイベントを楽しみました。

東京



職員と利用者さんが協力して、願い事の短冊を飾り付けしました。

七夕の日には晴れるのは東京では数年ぶりとのこと、天候にも恵まれた七夕となりました。

栃木

ふるさとホーム那須は、大田原市の光丸山法輪寺へお参りに行きました。「沢山の風鈴や、あじさいのお花が飾られて、凄く綺麗でした。暑かったですが、風情があっていいですね。」と笑顔で話されていました。



同日、近隣の農家さんから沢山の新鮮な夏野菜をいただきました。

いつもありがとうございます。

外出プログラム

ふるさとホーム那須

5月8日、那須町にある那須高原農場いちごの森にて、甘くて美味しいイチゴを沢山食べました。



午後は千本松牧場へ行きました。数分前までは「いちごを食べてお腹いっぱい！」と言っていた利用者さん達ですが、昼食にハンバーグ定食などを食べてました。食後は温泉や散歩など、個々に有意義な一日を過ごされました。



那須愛恵苑

6月22日、職員のご親戚が経営している農家さんへお邪魔して、伐採前のいちごを摘まさせていただきました。お土産には摘んだ量より大量のイチゴを持たせてくださり、あまりの多さに職員も利用者もビックリしました。

**大変お世話になりました
ありがとうございました！**



いただいたいちごは、他事業所や、いつもお世話になっている薬局へお裾分けしたり、調理実習でジャムづくりに使わせていただきました。



昼食是那珂川町の「ばとう手づくりハム工房直営 田舎レストラン巴夢」へ。皇室御用達のお店だそうです。

ふるさとセンター那須

なかがわ水遊園

5月16日、鯉のぼりならぬ鮎のぼりを見に行きました。

魚に詳しい利用者さんは「ピラルクーもいるよ」と教え合っていました。



雲巖寺（うんがんじ）



6月1日、雨の中ドライブに行きました。新緑が美しく、雨の音を聴きながらコーヒーを飲み「雨の日も良いものだねー」と和気あいあいと語らう姿がありました。

黒羽城址公園

6月19日、紫陽花の名所が施設から車で5分のところにあり、毎年訪れています。

まだ二分咲きで「またリベンジしたいねー」という声が聞かれたのでまた行けるよう計画したいと思います。



ワークハウス大田原

6月16日、那須町にある芦野石の美術館から福島県の南湖公園へ足を運びました。

自然と歴史に触れ沢山学びリフレッシュできた一日になりました。

昼食は、あしの食堂へ。各々好きなものを食べ大満足でした。



季節の花

アジサイ

ふるさとホーム那須

6月24日に那須高原の東那須野公園と烏ヶ森公園の紫陽花巡りをしました。

「雨降らなくてよかったね。あじさいを見ながら昼食もいいね」と、烏ヶ森公園でお弁当を広げてお話ししながら、楽しくいただきました。



アヤメ

東京事業所

6月13日、小石川後樂園へ アヤメを見に行きました。曇り空で暑さは和らいでおり、園内は涼しく快適でした。お目当てのアヤメも満開で、利用者さんは夢中で写真を撮っていました。



消防訓練

東京事業所

当法人では、施設内で実施している避難訓練の他に、都内にある防災体験施設の利用や講習会への参加など、職員利用者共に防災への関心を高め、平時から災害に関する備えを心がけています。

北区防災センター



5月20日、北区防災センターへ地震・火災について体験し学びました。

火災発生時の模擬体験では、「煙を吸わないように、低い姿勢で暗い中進むのは難しかった」との感想を受けました。地震体験では、予想以上に長くて大きい揺れに職員も利用者さんも顔が強張りました。

講習会参加

5月22日、尾久消防署で開催されている自衛消防スキルアップ講習会へ、当法人の職員が2名参加しました。AEDや消火栓など、見慣れているけれど使い方が分からない防災設備について学ぶことが出来ました。



料理訓練

東京事業所

5月30日、油を使わない
豆腐チップスを作りました。



水を切った豆腐を混ぜ、
お好みで味付け。
薄くのばして電子レンジへ。
カラッと加熱して完成です。

「美味しいです、食べる
直前で塩をふって更に美
味くなりました。」

「パリパリに出来て良かっ
たです。最高です！」
と、大好評でした。



ふるさとセンター那須

6月27日、夏バテに負けないように
スタミナがつく料理を作りました。



カレー
春雨スープ
みたらし団子
スイカ

夏らしいメニューに皆さん喜んでおりました。
「美味しかった、自分で家でも作れるかな？」
と、今日の成果を早速試してみようかという
声がありました。

退居支援

昨年度の報酬改定により、グループホームから
単身生活へ移行された利用者さんに対し、最大3
カ月間まで退居後支援として関わりを評価してい
ただける仕組みができ、希望の方には継続して支
援ができるようになりました。

日常生活全般の状況把握・助言・関係者との連
絡調整等が主な支援内容となり、今年度グループ
ホームから単身生活へ移行された利用者さんのも
とへ概ね週1回程度訪問しています。

実際に単身生活を開始してから生活面において
分からないことが出てくるようで、訪問時に相談
を受け、内容に応じた支援を行っています。

東京事業所



洗濯機の
使い方

郵便物の
扱いについて



地域交流

おひさまカフェ

那須愛恵苑

ふるさとホーム那須

6月13日、おひさまカフェへ行きました。おひさまカフェとは川西地区見守り隊（大田原市社会福祉協議会）様が主催している、地域の方々が集って交流するスペースです。

初めて参加した利用者さんは緊張していましたが、社会福祉協議会へ実習に参加していた大学生の皆さんとの交流もでき、「おいしいお菓子だね」など会話も楽しまれていました。



黒羽太鼓

ふるさとホーム那須

5月18日、黒羽高校太鼓部と保存会メンバーによる「ばちの響45周年記念演奏会」へ、太鼓に興味がある利用者さんを集って鑑賞に行きました。

響き渡る太鼓の音に圧倒された利用者さんは、「すごく迫力があって、とてもかっこよかった！」と興奮気味に感想を話されていました。



自主製作品販売会

ふるさとセンター那須

～ 地域の方々とつながる温かい時間 ～

6月21日、那須赤十字病院の入口をお借りして自主製作品を販売しました。

販売に携わった利用者さんは、見に来てくださったお客さんに率先して声を掛けたり、会計で一生懸命計算するなど、積極的に動く姿が見られました。

購入してくださった方々から笑顔でありがとうと言われた事、自分で作った品物を可愛いと褒めてもらえた事、自分が勧めた商品を買ってもらえた事をとても喜んでいらっしゃいました。



販売した商品

- ☆ 手作りバック
- ☆ ポストカード など



利用者さんが一つ一つ心を込めて作りました！



4月に東京で開催された川の手荒川まつりでも自主製作品を販売しました。

助成事業実施報告

この度、各種助成金の寄贈を受け、下記の通り施設備品整備事業が完了いたしました。

寄附をしていただいた方々、ご協力を賜りました関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

《 トイレ整備 》

荒川愛恵苑

荒川愛恵苑では、東京都共同募金会様からの助成によりトイレの床張替や水道管の入れ替え工事を行いました。

毎日、利用者と職員がトイレ清掃を行っておりますが、経年劣化により床は所々剥がれて転倒のリスクがあり、水道管の水漏れが頻繁に発生しており衛生面を保つことが難しくなっていました。工事を行ったことで快適にトイレを使うことが出来るようになりました。

ありがとうございました。



《 テレビ 》

ふるさとホーム荒川第2・第5

ふるさとホーム荒川では、東京都共同募金会様からの助成により、居室にテレビを設置することができました。

これまで利用者さんは共有スペースに設置されているテレビを利用していましたが、自立に向けてニュースや天気予報など毎日の生活に必要な情報を、利用者さんご自身で積極的に得られるように支援が出来るようになりました。ありがとうございました。



《 エアコン 》

ワークハウス荒川第2

ワークハウス荒川第2では、東京都共同募金会様からの助成により作業場に新しいエアコン設置が決定しました。

今まで使用していたエアコンは、経年劣化により温度調節が出来なくなる事がありました。新しいエアコンの設置により、施設環境を整えて快適に作業を行うことができます。皆さまの募金という形での温かい気持ちが、利用者様の快適な生活に繋がっています。ありがとうございます。



ただいま、
工事の日程調整中です

《 利用者用ロッカー 》

ワークハウス荒川

ワークハウス荒川では、かみつぐ助成金様からの助成により長年使用していた利用者用ロッカーを処分し、新しいロッカーを設置しました。

これまでのロッカーは、経年劣化による歪みでドアが開けづらい・もしくはドアが外れるような事があり、利用者さんにご不便をおかけしていました。新たにロッカーを設置したことで問題が解消されました。

利用者さんにとっても喜ばれています。ありがとうございます。



評議員選任

令和7年6月4日に開催された評議員選任委員会において選任され、6月13日に評議員に就任されました畠山 耕一さんをご紹介します。

畠山 耕一 (はたけやま こういち) 評議員

畠山耕一評議員の略歴

昭和53年生まれ 一般企業、税理士法人にて勤務ののち、平成19年に当法人に入職し、施設長等を歴任。令和3年にはNPO法人を設立し、理事長として障害福祉サービスの事業経営をされています。福祉業界の職務のご経験が長く、社会福祉法人の適正な運営に必要な識見をお持ちでいらっしゃいます。

今泉 宏評議員退任

令和7年6月13日をもちまして、今泉評議員が退任されました。
今泉さんには平成26年12月から10年半、評議員をお務めいただきました。
長きにわたり法人運営にご尽力いただきましたこと、深く感謝申し上げます。

今泉氏の退任に伴い、苦情解決第三者委員も交代となりましたので併せてお知らせ致します。

苦情解決第三者委員（栃木事業所） 退任：今泉 宏 委員 新任：畠山 耕一 委員

令和6年度 決算報告

社会福祉法人窓の陽

貸借対照表の要旨

(令和7年3月31日現在)

科目	金額(千円)
資産の部	
流動資産	241,992
固定資産	185,257
(基本財産)	172,695
(その他の固定資産)	12,562
資産の部合計	427,249
負債の部	
流動負債	18,652
固定負債	277,181
負債の部合計	295,833
純資産の部	
基本金	114,286
国庫補助金等特別積立金	38,907
その他の積立金	0
次期繰越活動増減差額	△ 21,777
純資産の部合計	131,416
負債及び純資産の部合計	427,249

事業活動計算書の要旨

(自) 令和6年4月1日

(至) 令和7年3月31日

科目	金額(千円)
サービス活動増減	
サービス活動収益	294,713
サービス活動費用	293,754
サービス活動増減差額	959
サービス活動外増減	
サービス活動外収益	91
サービス活動外費用	0
サービス活動外増減差額	91
経常増減差額	1,050
特別増減	
特別収益	0
特別費用	3,643
特別増減差額	△ 3,643
当期活動増減差額	△ 2,593
前期繰越活動増減差額	△ 19,184
当期末繰越活動増減差額	△ 21,777
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	0
次期繰越活動増減差額	△ 21,777

資金収支計算書の要旨

(自) 令和6年4月1日

(至) 令和7年3月31日

科目	金額(千円)
事業活動による収支	
事業活動収入	294,804
事業活動支出	283,537
事業活動資金収支差額	11,266
施設整備等による収支	
施設整備等収入	0
施設整備等支出	2,448
施設整備等資金収支差額	△ 2,448
その他の活動による収支	
その他の活動収入	1,220
その他の活動支出	9,168
その他の活動資金収支差額	△ 7,948
当期資金収支差額合計	870
前期末支払資金残高	228,871
当期末支払資金残高	229,740